

しあわせ

2025

— 令和7年 —

73号

社会福祉法人 長瀬町社会福祉協議会

3月1日発行

歳末福祉事業開催

～子どもたちへのクリスマスプレゼント～



12月25日(水)共同募金運動の一環として、困窮等の子育て世帯を対象にクリスマス弁当とホールケーキを配付する歳末福祉事業を実施しました。この事業は、町民の皆さまから寄せられた地域歳末たすけあい募金の配分金と困窮者支援のために県内、町内の店舗等からご協力いただいた食材を活用して行われました。

当日は、長瀬町赤十字奉仕団の皆さんによって心を込めて調理されたクリスマス弁当(71食)とケーキを健康こども課職員の協力により対象世帯へお届けすることができました。配付された保護者から「今年もおいしいお弁当とケーキをいただき、子どもと一緒に楽しいクリスマスを過ごせました」との声をいただきました。

【協力団体】…JAちちぶ皆野支店、(株)はらしま、コープみらい、長瀬町赤十字奉仕団
(共同募金運動、募金結果等についてはP2をご覧ください)

～CONTENTS【もくじ】～

○令和6年度第77回共同募金運動	2
○第37回長瀬町社会福祉大会受賞者の紹介 小中学生による福祉体験発表の紹介	3～5
○令和6年度社協会員加入状況・ご寄付の報告	6
○ボランティアセンター事業・赤十字ニュース	7
○社協サービス一覧・町の概況・編集後記	8

編集・発行

〒369-1304

埼玉県秩父郡長瀬町大字本野上1021

長瀬町保健センター 2階

社会福祉法人 長瀬町社会福祉協議会

TEL 0494-66-1139 FAX 0494-66-3725

開所時間 8:30～17:15 土日曜・祝祭日はお休み

E-mail nshakyo2@mb.jnc.ne.jp

nshakyo3@mb.jnc.ne.jp

社協公式LINE



この社協だよりは、共同募金の配分を受けて発行しています。

令和6年度
第77回

共同募金運動 (赤い羽根共同募金、地域歳末たすけあい募金)

募集期間: 令和6年10月1日～令和7年3月31日

今年度も、「つながりをたやさない社会づくり」を募金のテーマに、令和6年度(第77回)の共同募金運動を展開いたしました。期間中は、町民のみならず企業、官公庁、商店、諸団体の方々のあたたかいご支援ご協力をいただき、下記のとおり目標額を大きく上回る成果を取めることができました。

ここに報告を兼ね厚くお礼申し上げます。

令和6年度共同募金実績報告

赤い羽根(一般募金)結果

募金種別	戸別募金	街頭募金	学校募金	職域募金	個人大口募金	法人募金	計
金額(円)	834,660	43,826	12,954	265,525	22,130	52,000	1,231,095

学校、職域(カード、バッジ等)、法人募金 協力企業・店舗等一覧(敬称略)

(医)慶宏会 南須原医院、(学)英愛学園 認定こども園 長瀬幼稚園、(福)長瀬会 高砂保育園、(福)わかたけ会 たけのこ保育園、(有)フジエ、SIBLING`S、アクアSTマリア、お食事処さくらい、埼玉県長瀬射撃場、きそば むらた、一本屋、埼玉県立自然の博物館、ジェラートみやま、寶登山神社、セブンイレブン長瀬岩畳店、そば処 はやし、フォトハウス萩原、デイサービスながとろ、まるぶつ、漬けもの処たかはし、長瀬第一小学校、天狗鮎、大沢屋、大沢電機、(有)ヨモダ薬局、ヤマシヨウ(株)、(有)勉強屋、養浩亭、埼玉木材チップ共同組合、長生館、長瀬町役場、長瀬町げんきプラザ、長瀬町シルバー人材センター、長瀬町観光協会、長瀬町商工会、長瀬郵便局、(有)西山材木店、岩崎電気(株)秩父工場、東洋パーツ(株)、見晴、(福)長瀬福祉会、(株)東洋精工、浅見自動車(株)、(株)秩父建設、セイワ機工(株)、長栄建設(株) 計46件

職域・街頭募金協力団体一覧(敬称略)

募金ボランティア…長瀬第一小学校、長瀬中学校

活動場所協力団体…フジマート長瀬店、岩崎電気(株)秩父工場、長瀬町役場、秩父鉄道長瀬駅

地域歳末たすけあい募金結果

募金種別	戸別募金	街頭募金	学校募金	職域募金	個人大口募金	法人募金	計
金額(円)	536,310	0	0	216,425	25,382	0	778,117

職域募金、個人大口募金、寄付者一覧(敬称略)

名称	金額(円)	名称	金額(円)
長瀬ふれあいクラブ(長瀬町老人クラブ連合会)	130,300	匿名	5,382
長瀬町赤十字奉仕団	46,125	匿名	10,000
北秩父佛教会	30,000	匿名	10,000
長瀬チャペル	10,000		

歳末援護事業(金品援助事業)配分内訳

○準要保護世帯……………11世帯 47名 235,000円

○障害者……………20世帯 20名 100,000円

○ねたきり高齢者等… 3世帯 3名 15,000円

○ひとり親世帯……………4世帯 6名 30,000円

◎計 38世帯 76名 380,000円

※事業完了後の募金残金は、次年度事業資金として繰越させていただきます。

活動紹介

今年も町内小中学生のみならずと街頭募金や町内企業での募金活動をおこないました。この赤い羽根共同募金運動でいただいた募金は、地域食堂、町内児童遊具、ベンチの設置・修繕などに使わせていただいております。



職域募金: 岩崎電気(株)秩父工場
(長瀬第一小学校児童)



職域募金: 長瀬町役場
(長瀬中学校生徒)



街頭募金: 長瀬駅前
(長瀬中学校生徒)



職域募金: フジマート長瀬店
(長瀬第一小学校児童)

第37回長瀬町社会福祉大会



令和6年11月9日、令和6年度第37回長瀬町社会福祉大会が中央公民館にて開催され、福祉功労者の方々の表彰と町内小中学生や福祉活動実践者による福祉体験発表などが行われました。

社会福祉大会受賞者のご紹介 (敬称略)

◎社会福祉功労者

○社会福祉団体の役員であつて、その在職期間が5年以上で功績顕著な方を表彰します。

勝部 悦子

(赤十字奉仕団・五区)

清水 昌子

(赤十字奉仕団・宝登山区)

田嶋 巻雄

(身体障害者福祉会・下袋区)

田中 伸子

(身体障害者福祉会・下宿区)

○社会福祉協議会の役員であつて、その在職期間が10年以上で功績顕著な方を表彰します。

主任結婚相談員

杉原 ハツ子 (宝登山区)

主任結婚相談員

染野 操 (小坂区)

◎社会福祉活動協作者及び団体

○社会福祉活動に賛同し、多額の寄附をいただいた方に対し、感謝状を贈ります。

席亭 寶登山

天台宗埼玉教区第八部檀信徒会

○福祉体験発表者と発表内容のご紹介

『偏見と迷い』

長瀬第一小学校 6年 高原 たかはら 栞愛 のあ



私は障害のある人に出会ったことがあります。その日は、電車でお出かけをした帰りに白杖を持つている人を見かけました。白杖の人は駅のホームから階段を降りていました。駅だったので慣れていて道なのかなと思ひ、母と見守っていました。その人はすぐ遠回りをして、白杖をつきながら歩いていました。道には黄色いポツポツがなかったので、縁石を頼りに歩いていきました。

黄色いポツポツが何か調べてみると、名前は点字ブロックといい、視力がなかったり、視力が低下したりしている人が安全に移動するために、地面や床面に設置された四角形の案内表示でした。点字ブロックの色は原則として黄色です。それは、周囲の路面や床の色と、明度や彩度の差をつけて視力が低下している人にも分かるようにするためにだそうなんです。私はこの点字ブロックを普通の道路であまり見かけたことがありません。ですから、点字ブロックがもっとたくさん増えたらいいなと思います。そこを歩いている人、白杖を持つている人が看板にぶつかっ

てしまいました。私は思わず「かわいそう。」と言っていました。私が呟くと母は「かわいそうという表現は良くないよ。」と言い、母は手を差し伸べようか迷っていました。「かわいそうなのではなく不便なのだから、手伝ってあげた方がいいよね。」と言っていました。どう声をかけていいかわからないようでした。私もどうしていいかわからず、結局最後まで話しかけられませんでした。

家に帰ってそのことを父にも話し、家族3人で、今度障害のある人を見かけたなら、何と話しかけたらよいか考えました。父は「お手伝いは必要ですか?と声をかけたらいいんじゃない?」と教えてくれました。

今回障害のある人に出会って、私たちの住む日本では、障害のある人にとってまだ不便なことを知りました。ですから、これからは迷わず声をかけて手伝いが必要かどうか聞きたいなと思います。



『繋がる手と手』

長瀬中学校 3年 増田 ますだ 結愛 ゆいな



私は学校生活の中で、様々なボランティア活動に参加しました。その経験を通して学んだ事や感じた事は、私にとって大きな財産となり、考え方を広げるきっかけとなりました。ボランティア活動では、普段の生活の中では出会えないような人々と、関わる機会もありました。

私が、初めてボランティア活動に参加したのは、小学校一年生の手話教室でした。手を使って話すことは難しいけど、自分の名前を手話で表現できたことが嬉しく、毎年参加させていただきました。基本的挨拶の仕方や、職業のこと、食べ物などを手話で教えていただきました。特に印象に残っているのは、「虹」や「さんぽ」という曲を手話にして歌ったことです。難しくなかったけど楽しかったです。

また、自分の住んでいる長瀬町の船玉ボランティアでは、船下りの船頭さんが水上の安全を祈願して、水神様をお祀りしたのが船玉祭の始まりだということも、ボランティアを通して知り、伝統や文化を学ぶことができました。

更に、岩置清掃活動を通して気づいたことは、自分の住む地域の環境を守る大切さと、一人での作業は辛いこと

もありますが、仲間と励まし合いながら取り組むことで、今までにはない達成感を感じることもできました。

最近、テレビのニュース等で災害ボランティアという言葉をよく耳にします。しかし、私はそうした大きなボランティアにはまだ参加したことはありませんが、手話教室から始まり毎年貴重な体験をさせていただいた九年間のボランティアの経験を活かし、人と人のつながりを大切に、思いやりの心を忘れず、今私にできるボランティア活動に積極的な参加を通して社会に貢献していきたいと考えています。

誰もが、幸せに暮らすことのできる社会であるために、お互いに支え合うことのできる社会を目指していく必要があります。そのために、お互いの意見に寄り添っていくことが重要だと思います。一人でも多くの人が積極的にボランティア活動に参加し、それぞれができる一つ一つの小さな活動を積み重ねていくことを通じて地域だけでなく、日本中に、そして世界中に笑顔が広がっていくことを願っています。

ボランティア活動を通して多くのことを学ぶことができたことも、社会福祉協議会の方々に色々なボランティアを企画していただいたこと、そして、温かく私たち小中学生を受け入れてくださった地域の方々のお陰だと感謝しています。ありがとうございました。

『民生委員・児童委員とつなげる手』

民生委員・児童委員 染野 そめの 操 みひろ



最初に「民生委員制度の歴史」についてお話しします。民生委員制度は、大正6年に当時の岡山県知事であった笠井信一氏が

「済世顧問制度」を制定した事によるとされています。その後、大阪府を中心に「方面委員制度」として、全国に普及していきました。埼玉県では、本年度新一万円札の顔となりました渋沢栄一翁の助言・指導のもと、大正8年7月に「福祉委員制度」を設置し、民生委員制度の普及に大きく関わってきました。そして、昭和23年に民生委員法が制定され、地域福祉の増進のための幅広い活動を行うようになりました。民生とは、「国民の生活・生計」を意味していて、その改善・向上を担う委員であるとされました。平成29年には、民生委員制度創立100周年を迎え、現在に至っています。

次に、「民生委員になったきっかけ」をお話します。私事ですが、民生委員となったのは60歳の時で、会社の定年は過ぎていましたが、再雇用制度を利用して会社に勤めている時でした。当時、民生委員の会長さんと、事務局を担当していた役場の課長さんが来宅し、いろいろとお話を聞かせていた

できました。実は、以前勤めていた会計事務所所長の奥様が民生委員となっていました。時々出かけては困っている人の相談に、熱心に取り組んでいたということは知っていましたが、それ以外は全く何も知りませんでした。そして、会社にも相談し、有給休暇の範囲であれば良いとの許可をいただき、民生委員としての第一歩を踏み出しました。後日、会計事務所・所長の奥様に「民生委員となって活動を始めました」と報告に行った時、とても喜んでくださり、「がんばってね」と励まされたことを、今でも鮮明に覚えています。

次に「民生委員とは」についてお話しします。民生委員は、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員であり、昭和22年に児童福祉法が制定され児童委員を兼ねる事とされました。任期は3年で、給与の支給はなくボランティアとして活動していますが、活動に要する交通費等に充てる「実費弁償費」が支給されています。民生委員の役割と職務の中で一番大事なことは、守秘義務を厳守することであり、住民の立場に立つて生活上の様々な相談にのり、必要に応じて行政や福祉サービスの情報提供をして、その担当する関係機関に「つなぐ」ことなどにより、住民の皆様一人一人が、自ら課題を解決していくための支援を行うこと

いうことです。また、高齢者や障害者世帯の見守りや安否確認を行うことも重要な活動の一つです。

例えば、地域の高齢者の方から「三出し・庭の草取り・買い物や病院への付き添いなどを依頼されたときは、どうすればいいのでしょうか。困っている現場に直面した場合は、やむを得ず1回だけは引き受けても良いかもしれませんが、原則として、これらの行為は行う必要はありません。そして、ここからが大事なところですが、住民の方から生活支援等をお願いされたことを地域包括支援センターなどの関係機関に連絡・報告し、一緒にその問題を解決に向けて考えていけば良いのです。

また、生活が困窮されている方に「お金がなく生活が苦しいから、少しでもいいからちょっとの間お金を貸してほしい」などと依頼された場合は、絶対にお金を貸してはいけません。そして、その人に社会福祉協議会の行っている貸付制度などを紹介し、相談するよう情報提供をして、はっきりとお断りいたします。

次に、災害発生時には、まず自分自身と家族の安全を最優先に考え、発災から一定の時間が経過し、自らが被害を受けることが想定されない状況になつてから、安否確認などの活動を行うようにとの国の指針が出ています。いろいろと難しいような活動についてお話ししてきましたが「ただちよつとでいいから話を聞いてほしい」という住民もいます。そういう方々と会話を交



わし、良き隣人として向きあつて、相手との信頼関係を築いていくことが大事なことだと思えます。

次に「我が町 民生委員の現状」についてお話しします。長瀬町の民生委員は、現在22名、主任児童委員2名の24名で活動を行っています。高齢者等の見守り、小学生の下校時の安全・安心を見守る下校パトロールや、社会福祉協議会等が行う事業への協力、また、民生委員信条にもあります「識見の向上」に努める為、定例会開催時に各種の研修や高齢者介護施設への訪問などを行っています。毎月1回は必ず定例会を行うこととなつていて、関係機関からの報告・情報提供を受け、情報共有をしています。

今申し上げた活動ばかりでなく、委員同士のコミュニケーションが一番大事な事と思ひ、夏の納涼祭や県外へのバスでの研修旅行、施設訪問後の会食

などを行い、普段中々話せなかつた事などを話す機会を作り、委員同士の繋がりや親睦を深めることを大切にしていきます。

次に「民生委員になつて良かったこと」です。あるアンケートで「民生委員にやりがいを感じるかどうか」を実施し、強く感じるが約20パーセント、少し感じるが約60パーセントとの結果が出ました。一般的に「民生委員は大変だから、なりたくない」などの声を聞きますが、実際民生委員になつて活動してみますと約8割の方がやり甲斐を感じています。その例を挙げますと、「相談された方にありがとうと言われた」、「今まであまり話すことがなかつた人たちと話をすることで、その様子を知ることが出来た」など、人と人との繋がりを通じて、相手の方々に少しでも喜んでいただける姿などを見ることが出来たとき、民生委員になつて本当に良かったと思えます。

最後に「これからの民生委員について」です。令和7年の11月には、民生委員の任期満了により改選期を迎えます。全国的に民生委員のなり手不足が懸念されているところですが、埼玉県民児協でも、なり手不足の解消に向けた要望書を埼玉県知事に提出し、環境改善を図るべく活動をしているところです。また、県内各市町村において、独自に民生委員補助員制度を設けているところがあります。これは、民生委員の業務軽減を図るもので、例えば、民生委員OBの方などに補助員となつていただき、その補助員の近くに住む

支援を必要とされる方について、見守り・声かけなどの民生委員の活動の一部を担っていただくものです。我が長瀬町におきましては、現在欠員はおりませんが、現役の民生委員の皆さまには、色々とお事情があることとは思いますが、一斉改選にあたり、是非とも再任をしていただくよう、ご検討をお願いいたします。

以上、「民生委員として思うこと」についてお話しをさせていただきました。皆さまが少しでも民生委員になつて知つていただき、「民生委員になると大変だといわれているけれども、それ以上にやり甲斐や楽しいことがあるよつだよ」と地域の皆さんにお話ししていただき、民生委員活動が未永く続きますようご祈念し、結びといたします。



令和6年度 社協会員加入状況

社会福祉協議会の事業・活動の財源は行政からの補助金、受託金、皆さまからの寄付金、共同募金助成金、社協会費がおもな財源となっております。

会費は民間の福祉団体として自主的な活動するために住民のみなさまからご協力いただき事業を運営させて頂く貴重な財源であります。

6月の会員募集では、福祉委員さんをはじめ地域の役員さんのご協力により、多くの皆さまにご加入いただき、ありがとうございました。

みなさまから寄せられた会費は、住民一人ひとりのための「福祉のまちづくり」に活用させていただきます。みなさまのあたたかいご理解ご協力を深く感謝申し上げます。

◆ ◆ 会員区分 ◆ ◆

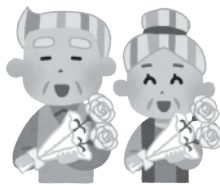
○一般会員	1世帯年額	500円
○賛助会員	1口年額	1,000円
○特別会員	1口年額	5,000円

会員区分	件数(件)	口数(口)	金額(円)
一般会員	1,950	1,964	982,000
賛助会員	387	414	414,000
特別会員	108	109	545,000
合計	2,445	2,487	1,941,000

令和6年度社協会費は、下記の事業等に活用されました。

高齢者の生きがいと健康づくり

- 敬老祝い事業の実施
(表彰、記念品贈呈)
- 世代間交流事業の実施



福祉の理解促進と啓発活動

- 社会福祉大会の開催
(表彰、記念品贈呈)
- 機関紙「社協だより しあわせ」発行
- 共同募金運動
- 福祉団体の育成・援助等

地域福祉・在宅福祉サービスの推進

- 日常生活用具(ベッド・車イス)の貸与
- 単身高齢者世帯等へのヨーグルト配付
- 単身高齢者世帯等への煙感知器設置と防火査察実施



福祉教育、ボランティア活動の育成・援助

- ボランティアセンターの運営
- ボランティアの相談窓口
- 災害ボランティア講座の開催
- ボランティア保険の加入
- 福祉協力校、ボランティア推進校指定及び助成



障がい者の住みやすい町づくり

- パラスポーツ体験会の開催

住民ニーズの把握と支援活動

- 心配ごと・結婚相談所の運営
- 福祉資金、生活福祉資金貸付業務
- 福祉サービス利用援助事業『あんしんサポートねっと』の実施

生活支援体制整備事業

- 生活支援コーディネーターの設置
- 協議体の設置



ご寄付の報告



あたたかい
まごころありがとうございました。

「地域福祉のために役立ててください」とみなさまから、あたたかいご寄付をいただきました。お寄せいただいた金品は、社会福祉事業に有効に活用させていただきます。

(令和6年6月～令和7年2月受付・敬称略)

令和6年	6月	埼玉土建長瀬分会	5,251円	令和6年	11月	匿名	6,480円
	6月	匿名	20,000円		12月	匿名	5,000円
	8月	匿名	8,400円	令和7年	1月	匿名	10,200円
	9月	匿名	2,040円		2月	匿名	11,519円
	10月	匿名	3,120円		2月	健康麻雀愛好会	3,000円
	10月	席亭寶登山	30,000円				

ボランティア活動報告

今年度もたくさんの方々にボランティアにご協力、体験していただきました。
 ここには掲載しきれない活動もたくさんあり、ご参加いただいたみなさま、本当にありがとうございました！



ユニセフラブウォーク



長瀬幼稚園ボランティア



秩父機織り唄を伝承する会



防災体験



はじめての手話教室



トレイルレースボランティア



ブルーサンタ(荒川のゴミ拾い)



船玉祭り行灯づくり



オレンジカフェボランティア

「ボランティアをしたい!」「ボランティアをたのみたい!」
 ボランティアに関することは、ボランティアセンター(社協内 ☎66-1139)までお気軽にお問い合わせください。

ボランティアパスポート認定者

● ボランティアパスポートとは? ●

小中学生の福祉教育、ボランティア体験学習推進のため、町内小中学生、高校生を対象に「ボランティアパスポート」を発行し、ボランティア活動を体験することに1ポイントの認定を行い、20ポイント獲得者には、社協より「ボランティア活動認定書」を交付しています。対象者は、ボランティア活動を行う際にパスポートを持参し、活動を終了する度に受入責任者から認定印(ポイント)をもらっています。



令和6年度ボランティアパスポート認定者一覧

※学年は認定書を配付した時のものです

- | | | |
|--------------------|----------------------|---------------------|
| 第一小学校 3年 増田 大輝 さん | 長瀬中学校 1年B組 河内 羽菜 さん | 長瀬中学校 3年A組 篠田 瑞希 さん |
| 第一小学校 3年 小菅 煌翔 さん | 長瀬中学校 1年B組 横山 茴香 さん | 長瀬中学校 3年A組 鈴木 湊 さん |
| 第一小学校 5年 熊谷 瞳 さん | 長瀬中学校 2年A組 野口 琴末 さん | 長瀬中学校 3年A組 須藤 世成 さん |
| 第一小学校 5年 平山 夏々美 さん | 長瀬中学校 2年B組 大澤 広笑 さん | 長瀬中学校 3年A組 増田 結愛 さん |
| 第一小学校 6年 小菅 花音 さん | 長瀬中学校 2年B組 篠田 明日香 さん | 長瀬中学校 3年B組 大嶋 祈愛 さん |
| 第一小学校 6年 今井 朝飛 さん | 長瀬中学校 3年A組 大口 花奈恵 さん | 長瀬中学校 3年B組 山口 琳夢 さん |
| 第一小学校 6年 岩田 海空 さん | | |

赤十字ニュース

赤十字報告

今年度も、日赤の様々な活動に使われる活動資金募集、各種義援金・救援金募集に多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。

日赤活動資金募集結果報告 2月20日現在の募集状況

一般活動資金(行政区・奉仕団扱い)	630,590円
特別活動資金(奉仕団員扱い)	563,000円
合計	1,193,590円

義援金・救援金報告 (2月20日現在)

- ・令和6年能登半島地震災害義援金
合計 2,639,329円
- ・ウクライナ人道危機救援金
合計 591,936円

義援金の受付窓口


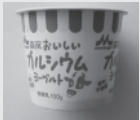
受付場所

町社会福祉協議会(保健センター2階) / 福祉介護課(役場1階)

受付時間

平日8時30分～午後5時15分まで(祝日を除く)
 ※領収証の発行を希望される方は、職員までお申し出ください。

社協サービス一覧

名称	内容	対象者	費用負担	申請・問い合わせ
日常生活用具貸与事業 	車椅子、介護用ベッド、煙感知器の貸し出しを行う。 ※在庫状況で貸出しができない場合があります。	町内在住の65歳以上の方を在宅で介護されている方や65歳以上の一人暮らし高齢者の方、身体障がい者の方など。	無料	申請は、お住まいの地域の民生委員さんを通じて社協まで。 お問い合わせは、社協まで。
見守りサービス(ヨーグルトの配付) 	ヨーグルトの宅配による見守り。2日に1個配付、配付物の回収状態により安否の確認を行う。	町内在住の70歳以上の一人暮らしの方	無料	申請は、お住まいの地域の民生委員さんを通じて社協まで。 お問い合わせは、社協まで。
福祉資金貸付事業	世帯の状況に応じて生活安定に必要な資金の貸し付け。原則2万円まで。(最大5万円まで。)	高齢者世帯、障がい者世帯、低所得世帯等	償還期限を過ぎると延滞金がかかります。	社協までお問い合わせください。
あんしんサポートねっと	物忘れなどのある高齢者や知的障がい・精神障がいのある方などが、安心して生活が送れるように、定期的に訪問し、福祉サービスの利用や暮らしに必要なお金の出し入れのお手伝いを行う。	生活していて、一人で判断することに不安のある高齢者や知的障がい・精神障がいなどのある方。 *利用者本人と社協が契約を結ぶ。利用者本人が契約内容に合意し、理解等をしているかを確認。	利用料:1時間1,200円から(契約内容により金額が変わります)	社協までお問い合わせください。

※サービスの見直しにより、内容等が変更となる場合がありますのでご了承ください。

【相談所事業関係】

名称	日時	場所	内容
心配ごと相談	毎月第3水曜日 午後1時30分～午後4時 ※予約不要	長瀬町保健センター2階	相談員2名(町の民生委員)がお困りごとのお話をうかがいます。

心配ごと相談所開設予定(令和7年3月～8月)

3月19日(水)	5月21日(水)	7月16日(水)
4月16日(水)	6月18日(水)	8月20日(水)

名称	日時	場所	内容
結婚相談	毎月第1火曜日 時間不定 ※完全予約制	長瀬町保健センター2階	結婚相談員による面談をおこないます。面談の後、希望者は相談所に登録をすることができます。

長瀬町の概況

令和7年2月1日現在

○人 □ 6,363人 ○65歳以上人口 2,623人
○世帯数 2,866世帯 ○高齢化率 41.2%

(参考)

- ・出生数(令和6年4月～令和7年2月1日) → 13人
- ・合計特殊出生率(最新データ:令和5年) → 0.81

(用語解説)

- ※高齢化率…総人口に占める65才以上人口の割合
- ※合計特殊出生率…各年代別女性の子どもの出生率の合計。
人口維持には、2.07が必要。
(令和5年度 全国1.20、埼玉県1.14)

11月9日に開催された社会福祉大会では、準備の段階から関わってくださった方や当日受賞された方、発表をしてくれた方、参加していただいた皆様本当にありがとうございました。福祉体験発表では、お三方の経験や体験を聞き、どんな経験や体験も自分の糧になると思いました。

まだまだ感染予防や寒暖の激しい日々が続くと思いますが、みなさま、お身体に気を付けてお過ごしください。

編集後記